

栄養サポートチーム介入件数

【指標の説明】

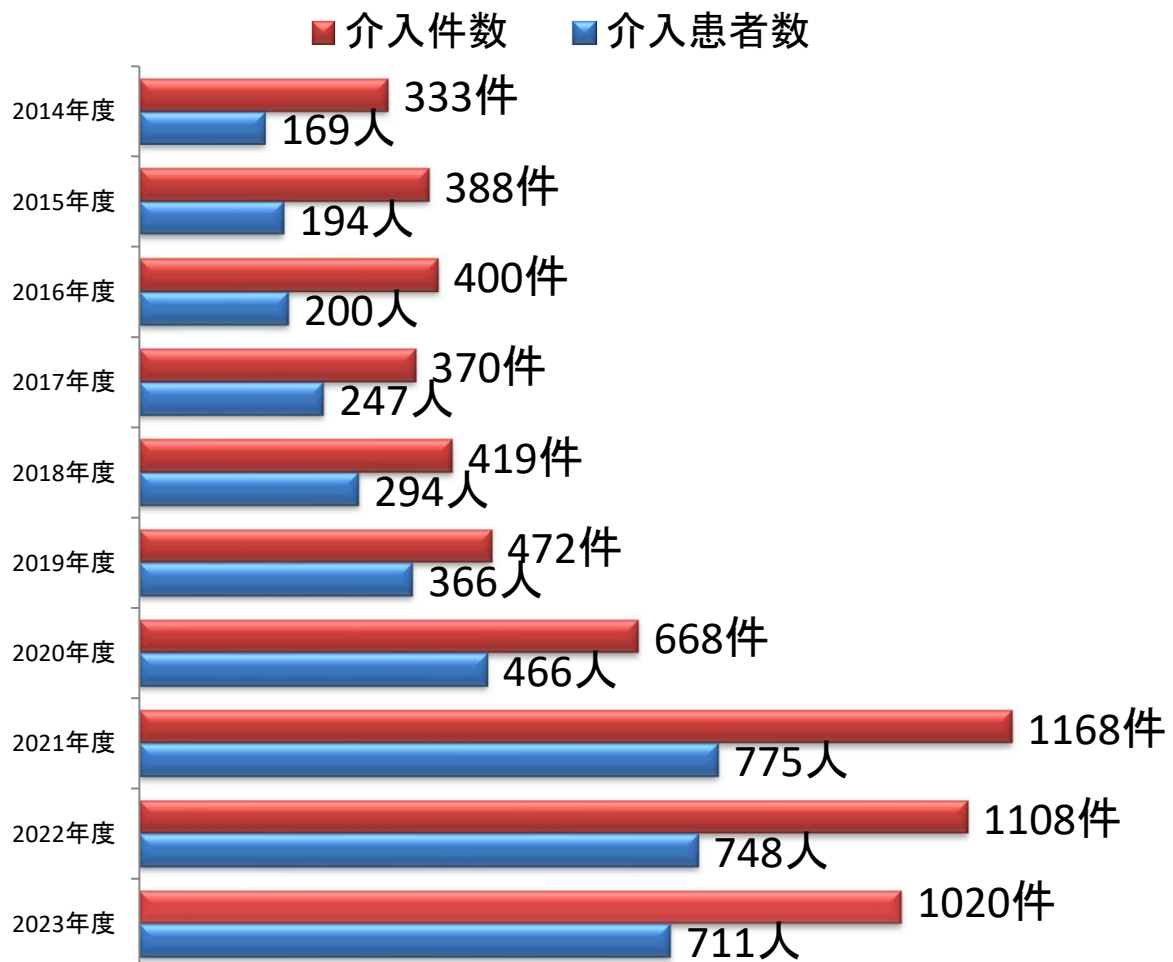
栄養サポートチーム(NST)とは、医師・看護師・管理栄養士・薬剤師・臨床検査技師・言語聴覚士・理学作業療法士などの多職種により栄養サポートを実施する集団(チーム)のことです。

低栄養状態の入院患者を対象に、栄養状態を判定し、個々の症例や治療に応じた栄養管理方法を提言します。

NST介入件数は、医療の質やチーム医療の取組みをはかる目安となります。

【定義】

入院患者へのNST介入患者数 及び 介入件数 (栄養サポートチーム加算算定分)



当指標は、他施設との比較データはなく、当院の時系列データのみです。

【改善への取組み】

PLAN①

NST介入患者数の増加

PLAN②

低栄養患者の早期発見と
早期介入による栄養状態の改善

PLAN①

- 1、全入院患者に対するMUSTによるスクリーニングの実施
- 2、NST専従、専任職員の配置
(医師、歯科医師、看護師、薬剤師、管理栄養士、
言語聴覚士、理学療法士、作業療法士、臨床検査技師)
- 3、NST介入症例に対するカンファレンスの実施
- 4、NST担当育成のための研修会への参加
- 5、経腸栄養剤、栄養補助食品、嚥下困難者用食品の検討
- 6、経腸栄養マニュアルの作成による経腸栄養投与方法の統一
- 7、経口摂取獲得のための嚥下評価及び嚥下リハビリの開始
- 8、栄養管理上の疑問への対応(コンサルテーション)

PLAN②

- 1、職員教育(2年目及び3～6年目看護師を対象とした
栄養に関する研修会の実施)
- 2、ICU入室患者への介入
- 3、褥瘡発症症例への介入

PLAN (計画)

DO(実行)

ACTION (改善)

CHECK(評価)

PLAN①

介入患者数が年々増加

PLAN②

介入患者1人当たりの介入件数が徐々に減少。
早期介入により栄養状態改善が早まっている
と考えられる

PLAN①

- 1、他院のNST平均実施件数で検証
- 2、病棟別NST指導件数で検証

PLAN②

- 1、病棟別MUST評価状況の把握、分析

PDCA最終更新: 令和5年